

起因物、事故の型：トラック - 激突の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	業種小 コード	労働 者規 模
1	11～ 12	会社構内でミキサー車のドラム内で付着したコンクリートのハツリ作業を行っていたが、ドラムから出て降りる際にステップを踏み外し、右足の脛をぶつけてしまった。しばらく様子を見ていたが、患部が腫れて、うっ血してきた。	46	10901	10～ 29
1	16～ 17	帰社後、車庫にてトラックの荷台上の積荷の上に乗し、杭抜きの作業をしていたところバランスを崩し、不安定なまま飛び降りたところ、右足の踵から着地し痛めた。	55	40301	10～ 29
1	16～ 17	引っ越し作業中、荷卸が終わり片付け作業で荷台の荷物を助手席に乗せるため4tトラックの助手席にあがり、再度片付け忘れを確認しに行こうとして助手席から降りる際、左足から降りたが足を突いたときに左足を負傷した。	35	40301	10～ 29
1	11～ 12	構内で、トラックに簡易トイレを積みロープの固定が済み、降りようとして、右側のアオリに足をのせ手を添えて、地上に飛び下りたが着地でバランスを崩し、仰向けの状態で倒れ、近くにあったパレットと積まれた敷板に背中を強打した。	46	40301	1～9
1	11～ 12	雑木伐採工事において、トラックにチェーンソーを取りに戻り、トラックから後ろ向きで降りようとタイヤに左足をかけた時足が滑り、荷台の縁で左胸下部を強打し、痛みが増してきた。	34	30199	1～9
1	11～ 12	会社の車庫にて、トラクターの荷台から右側へ降りた際に右足首を骨折した。	35	30301	10～ 29
		顧客先にて納品の為、車輛指定位置に後退して駐車した。商品（弁当			

2	16~17	類)を台車に積む為荷台に乗り、後方へ移動作業後、車輛ステップを利用し、後向きで荷台から降りた際、駐車場の車止め用のブロック角に、左足の甲をぶつけ負傷した。痛みや腫れはあったが、業務を終了し帰社する。	50	40301	1~9
2	15~16	製作所内建屋解体作業で、出た廃材をトラックに積み込む作業をしていて、トラックの荷台から飛び降りた際左腰にズキンという痛みを感じた。翌月初め頃まで痛みを我慢して仕事を続けていたが、痛みがひどくなってきた、その次の日の朝から痛くて起きられない状態だったので寝ていた。午後になって我慢が出来なくなって治療を受けた。	39	30209	10~ 29
2	19~20	社内倉庫内にてトラックに配送物を積み込む作業中、高さ70cmの荷台に飛び乗ったところ、着地に失敗して右足をひねり、同時に右ふくらはぎに肉離れを起こした。	46	40301	—
2	6~7	自社の倉庫で四角い木材をトラックに搬入中、トラック荷台あおり部にぶつけた。	35	30302	10~ 29
2	19~20	完成品を配送車で運び積荷を車から降ろし、車内を清掃中車内の天井に頭を打った。	66	11403	50~ 99
2	14~15	剪定作業で出た枝をトラックの荷台に載せようとトラックに乗ろうとした時、蹴り上げた方の足(左膝)に痛みが走った。	61	130201	50~ 99
2	15~16	中央店駐車場で納品を済ませ、空番重を荷台に載せた後、自分も荷台に乗ろうとした際に右足をステップ、左足を荷台にかけたところ角で滑り膝下内側をドアフック部分のつめに当て負傷した。(靴の裏が濡れていたため)	60	40301	30~ 49
2	9~10	配送した積荷を配達先において、荷卸作業後車両を移動し、県道の車両待避場で荷台の整理清掃のため運転席から降りようとしたところ、左足が十分にステップ(高さ52cm)にかからなかったため足を滑らせ、地面に落ち左前脛腓靱帯を損傷した。	44	40301	50~ 99
2	6~7	構内の給食牛乳下ろし場で、牛乳納品後、空箱を車に積み込み荷台の整	68	40301	30~

		理後、車から降りるのに車から飛び降りた際に右足かかとを骨折した。			49
2	16~17	自社敷地内にて、自社トラックから降車する際、ひじ掛けに手をついて降りようとしたら右手中指の筋が断裂した。	48	150102	—
2	7~8	得意先で荷卸し終了後、荷台の上を整理中、A4サイズの紙のリストを拾おうとした際、バランスを崩し荷台から飛び降り着地した際、右膝を負傷した。	59	40301	300 ～ 499
2	10~11	客先でミニローラーを積み込み中、ミニローラーが動き出した為、慌てて車両から飛び降りた際に足を捻って怪我をした。	48	40301	1～9
3	13~14	積込作業中、トラック荷台と平行に設置された作業台上で足がもつれてバランスを崩してしまい、あおりに右脇をぶつけた衝撃で全体重（105kg）が右脇に掛かり負傷した。	44	40301	10～ 29
3	15~16	職場敷地内において、積載車に車を積み込みしたあとに、荷台から降りようとして積載車のあおりに足が引っかかってしまい、地面に着地した際に右足くるぶしをついた。	56	11701	1～9
3	14~15	荷卸し先で大型ダンプ運転席から降りる際、運転席を背に前向きで左手はドアの内側取手を掴み、右手は運転席右脇にあるダンプレバー下の取っ手を掴んで一段目のステップを左足、二段目のステップを右足で踏んで、地面には左足から着地しようとしたが、水たまりがあり避けようとしたところ、左足首を捻って負傷した。	37	40301	50～ 99
3	8~9	他社工場内で荷積み作業を終えてトラックの荷台から降りていたところ、50cm程の高さから地面に飛び降りたとき、誤って踵から着地してしまい左足踵を負傷した。	58	10409	30～ 49
3	17~18	会社敷地内で配送用トラックから荷降ろし作業の準備中、トラックのシートをはずして下に降りようとして荷台の高さから飛び降りたところ、着地の際に両足をつき、左足のかかたとに激痛がはしった。	56	11202	10～ 29
3	11~12	トラックの荷台で積込作業中、雨で荷台が濡れていたため、足を滑らせて地面に着地するとき、右足踵を負傷した。	54	40301	30～ 49

3	11~12	中学校改築に伴う移転作業において、更衣用ロッカーを作業員4名で運搬した際に、2tトラックの荷台に更衣用ロッカーを乗せようと受傷者が後退したところ、2tトラック荷台扉のエッジ部分と受傷者の左第1指が接触し受傷した。	27	170101	50～ 99
3	8~9	構内の車庫に入庫中の4t積トラックの荷台上で、隣のトラックの荷台に養生材の毛布等の移動作業中、隣の荷台（巾約50cm）へ飛び移り着地したとき、荷台床に左手小指を強く打ち負傷した。	39	40301	10～ 29
3	15~16	地上高1.6mあるトレーラ荷台上で鋼材を移動させる為にボールを使用していたとき、鋼材が移動したと同時にボールに大きな荷重が加わり、体勢を崩した。危険を感じたので咄嗟にトレーラ荷台上より飛び降り負傷した。	50	40301	30～ 49
3	14~15	当社資材置場に於て、高床トレーラーの荷台にクレーンで資材積み込みをしていた時、吊り荷に気をとられ、玉掛ワイヤーに取り付けていたシャックルに気付かず、ヘルメットシャックルが当たり、慌てて荷台上から飛び降りたが、荷台端部にはスタンションロープが取り付けられてあった為、ロープに弾かれ荷台側面で体を打ち負傷する。	55	40301	1～9
3	12~13	荷下ろし後に本社にて給油後、トラック荷台を整理しようと上がった時に、荷台上のボールを踏み左足を負傷した。	45	40301	10～ 29
3	7~8	当日配達する荷物の仕分けをしている時、2t車の荷台から降りるとき、着地時に右足首を捻って外顆骨折となる。	31	40301	50～ 99
3	16~17	トラック荷台より左足から降りたとき、左足ふくらはぎ部分を痛めた。	57	40302	1～9
3	9~10	引っ越し先で積み込みする前に、同じ場所で引っ越し作業をしている業者がいたため、とりあえず待機しようとトラックを止め下りようとした時にバランスを崩し、足の甲の外側からつき骨折した。原因は現場のアパートが狭かったため車が通れるスペースをとろうと思い、山側の方にトラックを寄せ過ぎてトラックから下りようとしたとき、狭過ぎてバランスを崩し、右足の甲を骨折した。	39	40301	50～ 99

3	15~16	記念碑の修繕工事現場にて、石材をトラックの荷台から降ろす作業中、荷台から地面に飛び降りた際に右足の踵から着地してしまい、右足首を負傷した。	70	30209	1~9
3	9~10	事務所から営業へ出発するため、出発予定の時間が迫っていたので急いで営業車へ向かう途中、事務所出口付近に停まっていたトラックに梯子が乗っていたのに気付かず、顎を思い切りぶつけて骨折した。	19	30209	10~29
3	10~11	配送業務のためバスで走行中、木の枝がトラックのキャビン上に当たったので路肩に車を止め、雨漏りがしていないか確認するため運転席から上に登ろうとしていた。右足の靴を脱ぎ、座席に足をかけ、キャビンの上に登り確認し降りようとする際に運転席のドアが閉まってしまったため、荷台につかまりゆっくり飛び降りた際、靴を履いていない右足踵を骨折した。	39	40301	30~49
4	16~17	荷扱い中、積載車上で横に移動する際に左足を踏み外し、柱に左肩を強打し負傷した。	42	40301	30~49
4	18~19	置き場車庫にて、作業に必要な用具等をトラック荷台に積み込む作業をしていた。車庫の屋根上においてある用具等を、労働者が、トラックの荷台にいる当事者に手渡しで積み込む作業中に足元のバランスが崩れ、トラックの荷台にいた当事者が飛び降りて負傷した。	65	40301	10~29
4	17~18	会社の置場でトラックからセメントをおろしていて、タイヤに足をかけ足がタイヤから外れ、鎖骨を荷台のあおりにぶつけて骨折した。	32	30201	1~9
4	10~11	大型車運転中、前方の大型車の前の乗用車が急に右折ウインカーを出し急停止したため、前方大型車が急ブレーキをかけ、止まりきれず追突し腰を負傷した。	47	50101	10~29
4	4~5	お客様向け商品を納品している際、トラック荷台の扉に頭部をぶつけ打撲、そのまま店まで荷物を運ぼうとして足を滑らせ、頭をレンガ状のタイルに強打し流血した。その衝撃により一時意識が飛んでしまった。	40	120102	10~29
4	14~	洗車時にステップから降りるとき、左足のひざ上部をステップとステー	57	40301	30~

	15	に強打した。			49
4	9～ 10	配達先駐車場での商品積み下ろし時に、荷台から飛び降りたときにバランスをくずし、左足のふくらはぎを痛めた。	46	11709	30～ 49
4	9～ 10	園芸レジ横でダンボールを加工して苗箱を作成する作業をしていた際に、切断に使用していたカッターナイフの刃がダンボールの固い素材に引っ掛かったため力を入れたところ、勢いよく切れて自身の右ひざ上も切ってしまった。	65	60101	10～ 29
4	10～ 11	荷室内で荷物を持ち、後ろ向きに右足をステップに乗せ、左足をステップに乗せようとしたが踏み外し、ステップ滑り止め突起物で左膝を強打した。	35	40301	10～ 29
4	11～ 12	車庫内で4tトラックの荷台で作業が済んだので、下へ降りようとして少し下の段差がわからなくて安全くつ着用していたが足首を捻った（とび降りた時）ようになった。	40	40301	30～ 49
4	15～ 16	集荷先に到着後、車輪止めを行うため、運転席側のドアを全開にして、右側前輪に車輪止めを行うためかがんで実施した後に立ち上がったところ、右ドアが半開き程度まで戻って来ていた為、右肩関節部にドアの下部が接触し受傷した。	37	40301	10～ 29
4	16～ 17	店の倉庫内で、配送した長さ約4mの焼き杉の束を釣り上げる為にロープを掛け、釣り上げた時に邪魔にならないように荷台から降りた所、倉庫内が薄暗く床にりん木がある事に気付かず、着地の際にりん木で足を捻り、右足首を骨折した。	44	40301	50～ 99
4	17～ 18	回収した空箱等を（3トン）トラックの荷台から荷卸しし、荷台から降りようとしたところ誤ってトラックのステップから足を踏み外し、右側に転び負傷した。なおトラックは、普段使用している車が故障し、代車であったので、ステップ場所が狭かった。荷台の後ろ側から前向きでトラックのステップに右足を掛けて、降りようとした。	53	10109	50～ 99
	16～	敷地内にて運搬してきたトラックから丸いパイプを降ろしていた。パイ			10～

4	17	プを全部降ろしてトラックの荷台から飛び降りた際に、着地地点を誤りパイプの上に降りてしまい、足を滑らせて転倒し右腰を強打した。	39	80109	29
4	9～ 10	大型ダンプに貨物の積み込みが完了し、荷台シートを掛けるためシートロープを下方向へ引っ張った際、ロープが切損した勢いで前方に倒れ、ダンプ荷台下部で頭部を強打した。	56	50202	30～ 49
5	21～ 22	4t平ボディ車の荷台に自分の荷物（着衣等）を置いてあり荷台に上がりそれを降ろした後、自分も降りようとしたところ、バランスを崩して怪我をした。	38	30105	30～ 49
5	20～ 21	4tウィングボディトラックから荷物を下ろしている作業中に、高さ1メートル程の荷台から飛び降りた際、踵を強く打ってしまった。	49	40301	50～ 99
5	15～ 16	空缶回収用の箱（プラスチック製、縦50×横80×深さ40cm、約30個）をトラックの荷台から降ろす作業終了後、荷台（高さ1m）からアスファルトの路面に飛び降りた際の衝撃により右足踵を骨折した。当日は大したことはないと思ったが、翌日になっても痛みが引かなかった。	74	150109	1～9
5	16～ 17	当社構内にて、トラック荷台にて客先から引き取ったスクラップの選別作業を行っていたが、選別完了後荷台から降りる際、後部アオリから降車したところ、左足が滑り、転落はしなかったが体が後部アオリの方へ振れステップ角で胸部を強打した。当初は軽い打撲と思っていたが、後日、トラック荷台に上がった際に強い痛みを感じた。	47	11209	30～ 49
5	12～ 13	客先の構内にて納品していた際、作業が昼にかかりそうだったので急いで3tトラックの荷台から降りようとした時、後方のあおりの止め金具部分に左腕（肘の近く）を強打した。止め金具（チェーンであおりを吊る箇所）で腕がえぐれ負傷した。	38	40301	10～ 29
5	2～3	納品先の店舗へ納品後、路上駐車中の車両庫内にて空バツカンを片付けたあと、荷台から飛び降りた際に右足を挫いた。帰社後は痛みもなく管理者等に報告はせずに退社したが、その後に痛みが出て、骨折と分かった。	45	40301	50～ 99

5	9～ 10	ゴミ収集場所に到着し降車する際、左足の踵部分から接地したところ、踵部分を内側に少し捻り、ズキンとした痛みを感じた。	49	150109	50～ 99
5	12～ 13	配達先でトラック荷台に登る際、雨で濡れていた為に足を滑らせてしまい右足ふくらはぎを強打した（右のふくらはぎ肉離れ）。	25	80209	100 ～ 299
5	15～ 16	荷物積み下ろし作業を終了し、当社駐車場内に10tトラックを停止させ降車する際に誤って身体のバランスを崩し、転倒を避けようと地面に左手をついた時、左手首を負傷した。	60	40301	1～9
5	11～ 12	搬入口とコンテナ位置が近く、その間に毛布とダンボールを敷き作業をしている際、コンテナから段ボールを持ち降りた時に足が滑り、トラックのステップに左肘をぶつける。	19	40301	30～ 49
5	14～ 15	取引先事務所の前で、コンクリートミキサー車を止め、車両後部（ホッパー）を清掃していた際に、車両が少しずつ動き出したので、車両から飛び降りて右足を負傷した。	65	40301	10～ 29
5	19～ 20	会社敷地内でトラックの荷台に配送する製品の積み込みをし、シート掛けの作業を行う際に誤ってバランスを崩し、荷台のアオリ部分で右足太もも部分を強打した。当初はそれほど痛みはなかったが、徐々に痛みが増してきた。	61	40301	10～ 29
5	11～ 12	現場敷地内にてトラックへの型枠材積み込み時、トラックから下りるときに後ろ向きにジャンプして下りようとし、型枠材（荷台上）に足が引っ掛かって転落し、左膝を強打した。	38	30201	30～ 49
6	17～ 18	同僚乗務員の積み込みの手伝いをしている最中に、被災乗務員が、荷締めの確認で隣に接車していたA号車に移り、荷締めの状態を確認して再びB号車に戻ろうとした際に、誤って右足を踏み外してしまい、B号車のアオリに右肋骨を強打してしまった。1日様子を見たが痛みは改善されず、翌日、肋骨にヒビが入っており、全治14日間と診断された。	33	80401	50～ 99
		住宅建築現場へ木材の搬入作業時に、荷下ろしを終了後、荷台より地面			

6	14～ 15	へ降りる際に、左手を荷台に置いて跳ね降りた時に、荷台の床板止めビスに左手薬指に付けていた指輪が引っかかり、同時に体重がかかった為に負傷した。	29	10401	30～ 49
6	14～ 15	弊社荷主の工務店倉庫内にてトラックへの荷物の積み込み作業中に、移動を試みて荷台側方より飛び降りた際、両足で着地したが、右足の踵を負傷した。	34	40301	1～9
6	3～4	荷積み中にトラックを移動させる為、60cm程の高さの荷台から地面に降りようとして着地の際、左足首を負傷した。	60	40301	30～ 49
6	16～ 17	放置自転車撤去作業に従事中、搬送のトラック荷台から飛び降りた際に、踵を痛めて負傷した。	61	170201	50～ 99
6	17～ 18	当社駐車場において、ダンプの洗車をしている際に、運転席側の梯子を下から二つ目の段まで降りた時に、手が滑って地面に滑り落ち、足から着地したものの後方に転倒し、その際に臀部及び頭部を強打し負傷したものである。	51	40301	10～ 29
6	8～9	朝、現場へ行く準備として、外壁材のトタン（長さ1m、幅35～36cm）を18枚以上（重さ25～26kg）を持って、腰を曲げたままの状態、車の奥へ積み込む際に腰部分を負傷した。	29	30202	1～9
6	9～ 10	道路での勤務に就いた時、ダンプの荷台から飛び降りた際、路上アスファルトに右足かかとを強打し、骨折をしてしまった。	63	170201	50～ 99
6	20～ 21	車を停めて荷物を持ち、車の助手席側の階段から下りようとしたところ、足を滑らせて倒れそうになった為、咄嗟にダッシュボードに右肘をついた。そのまま翌日も仕事をしていたが、右肩が痛くなり動かせなくなった。右肩関節捻挫であった。	56	40301	50～ 99
6	14～ 15	雑貨集配先で、作業を急ぐあまり、トラック運転席から不注意にも飛び降りてしまった。勢いがついたまま着地してしまったため、地面に左足を打ちつける感じとなり、左足親指付近を骨折した。	46	170101	30～ 49
		オークション会場にて、雨の中、商品車の積込作業をしていて、台車上			

6	9～10	段の最後部に積んだ商品車を固定する際に、台車の右側の下段に右足を掛けて、上段中央付近にある固定具を身体を伸ばして右手で取ろうとした時、右足を滑らせ、右のあばらを上段フロア部分で強打し、右胸肋軟骨を損傷した。	50	80109	50～99
6	15～16	団地内客先にて、廃棄物の収集運搬をする為、軽ダンプの荷台に上って作業をしていた。荷の積み込みが終わったので、荷台上部から後向きに飛び下りたところ、下で作業していた同僚に接触し、足を捻って転倒した。	66	150103	1～9
6	1～2	出勤してトラックに乗車しようとした時、足を滑らせてドアの内側に右脇腹が当たり打撲した。	53	40301	10～29
7	11～12	人参畑にて、トラックの荷台で作業を終え、荷台から地面に降りた際、膝を痛め負傷した。膝に違和感があった。	38	60101	30～49
7	14～15	4tダンプ荷台の確認のため、ステップを降り、アスファルトに着いた時、右足首をひねった。	42	30199	10～29
7	17～18	現場から事務所に戻り、トラックから資材、工具を片付ける作業中、荷台から降りた時に右足首をひねって負傷したもの。	23	30106	1～9
7	15～16	トラックの荷台で作業中、足を滑らせて左足をパレットに強打し裂傷を負った。	46	40301	50～99
7	11～12	車両をトラックスケールに乗せ計量終了した際に、サイドブレーキを引き忘れた状態でステップに乗り、連結作業を行い台車側のブレーキが解除され、車両が前方に動いたため慌てて飛び乗り、手でフットブレーキを押しサイドブレーキをかけ停車させた。この際右足踵を骨折した。	54	50101	30～49
7	9～10	トラックの荷台上で荷付けの作業中、事業主がユンボで資材をトラックへ積み込もうとしたところ、資材に当たらないよう体を避けたためバランスを崩しとっさに地上に飛び降りた際、左足の踵を負傷したもの。	62	30201	1～9
7	22～23	店舗内で納品のため、カゴ車を車両荷台からゲートリフターを使って降ろしていた時上昇途中のゲートリフターに飛び乗ろうとして、右の膝か	46	40301	10～29

		ら太腿にかけてを強打した。			
7	19~20	支店の構内で家具類の梱包作業を終えて、梱包した家具類に貼付する伝票が接車バースに駐車してあったトラックの助手席に置いてあったために伝票を取りに行くためにプラットホームから降りる時に階段を使用せずに階段の無い所から、飛び降りてしまい駐車してあったトラックの後方扉に付いているレバーに左側腹部を強打してしまい左側腹部肋骨を骨折してしまった。	48	40301	100 ～ 299
7	10~11	営業所に事故車を引き取りに行き事故車をセーフティローダーに積んだ後、荷台から降りる時、右足で着地した際に大きくバランスをくずし転倒、負傷する。	57	11701	30～ 49
7	11~12	取引先に到着し、路上駐車にて停車後、納品予定の完成品を荷台から降ろそうと左後輪に足をかけた。その際に、タイヤの上で足を滑らせ、左足を挫き、すねの筋肉の挫傷と左足ひざ骨折を負った。	52	40301	1～9
7	17~18	構内にて、4tトラック（ウイング車）を停車し、荷降ろしのため同トラックより降りる際、慌てて飛び降りたため、誤って右足小指を骨折負傷した。	52	10601	10～ 29
7	9~10	中央卸売市場の現場内で生コンクリートの荷下ろし後、ミキサー車の上部を洗車し降りた時に段差で左足を挫いた。	64	40301	10～ 29
7	20~21	トラックターミナルにて、荷下ろし作業中、荷台から降りる際、左足首を負傷したもの。	56	40301	10～ 29
7	10~11	倉庫で、積み込み作業の準備のため荷卸し場に停車後、トラックのシャッターが完全に開ききらない状態で乗り込み、荷室の中のラッシングバーに頭部をぶつけた。	41	40301	30～ 49
7	3~4	補修工事の鉄筋を現場の所に持っていき、トラックより降ろそうとした時に、誤って、鉄筋が落ちてしまい、右腕を打撲。	40	170201	30～ 49
7	8~9	車両への積み込みを行うため、荷物を両手で持ち車両と車両の間を通ったところ荷台のドアに左手が引っかかり爪がはがれてしまった。	35	40301	30～ 49

7	15~16	トラック運転席より降車のため、ドアを開けた際に、灰皿が地面に落下。しゃがんで灰皿を拾い、頭を上げた際にトラック運転席側ドアの下部に頭部を強打し、負傷した。	32	40301	30～ 49
7	15~16	被災当日、工場において、トラックの荷台で鋼材製品を積み込み荷縛り作業中、誤って体のバランスを失い転落しそうになったので、咄嗟に荷台から飛び降りた時、左足踵を負傷したものである。	45	40301	10～ 29
7	9～ 10	板金工場内でサイドバンパーに足をかけて、車両の荷台に置いていた部品を取り降りようとした所、左足がすべってバランスをくずして足首をひねったような形で着地し、骨折した。	65	11701	30～ 49
7	13～ 14	工事機材をパワーゲートで積んだ後、パワーゲートを降ろさずに飛び降りたところ、着地の際に左足膝部をひねって受傷する。尚、当社では交通誘導以外での業務を禁じており、受傷者本人も承知していた。	32	170201	50～ 99
7	10～ 11	擁壁ブロックの荷卸し作業中。普段は地上でユニクラジコンを遠隔操作し、荷台の玉掛をして直接荷卸ししていたが、操作を誤り玉掛の状態が悪かったので、荷台へ上がり玉掛を見直し、昇降階段を使用せず、直接荷台から飛び降りた際、地上に敷設していた角材に左足が乗り転倒。左足を被災。	57	80409	10～ 29
7	9～ 10	飼料の配送業務終了後、ミキサー車（配送用車両、10 t 車）の飼料掃き出し口（放出口）の清掃中、掃き出し口が地上約1mの後輪の近くに位置していた為、後輪に足を掛けた姿勢でスコップを使用し清掃していたところ、降雨により地面が泥っていた為、軸足が滑り、姿勢を崩してよろけた際、左胸が掃き出し口に入ってしまう、そのままの姿勢で体重が掛かり骨折したものである。	67	11709	1～9
7	15～ 16	トラックの荷台部より跳んで下りたとき、負荷に耐えられずに転倒して、左膝、及び右大腿骨部を損傷した。	66	40301	10～ 29
7	9～ 10	住宅解体現場において、被災者は、住宅内の二階より、下へ道具（バー）を取りに行こうとした時に内部の階段を使用せず、高さ約1.5mのブロック塀へ飛び移り降りようとした際足を滑らせ、ブロック塀に横付け	45	30309	10～ 29

		していたアームロール車の荷台へ転落、負傷したものである。			
7	18～ 19	現場作業終了後、会社資材置き場にて、機材格納のため4tトラックの荷台上（高1.2m）で酸素ビン（約70kg）の荷下ろし作業中、酸素ビンを移動すべく力を加えたところ、酸素ビン底部と手が滑り、酸素ビンが倒れ掛かったので、荷台より飛び降り着地した際、地面の窪みに左足が入ってしまい、同足首を捻転し負傷した。湿布薬を貼付して様子を見たが改善が見られず、痛みが増悪した。	43	30199	1～9
7	15～ 16	月極駐車場にて、エンジ不始動の故障車両を修理工場まで搬送するため、当該故障車両を積載車の荷台に積載し、荷台を定位置に戻すため荷台から降りる際、右下腿部を挫傷した。	65	40301	1～9
7	12～ 13	米の集荷作業で引き取りに行き、会社の倉庫に降ろすとき、トラックの荷台に掛けておいた雨対策用のシートを外して荷台から降りようとした。トラックの荷台の後ろにある昇降用の足置きに右足を掛けて荷台を跨いだところ、足を踏み外し、昇降用の足置きの右側にあるC型のフレームに右足の太ももを引っ掛けて負傷した。	33	80209	—
7	11～ 12	空箱を降ろすために待機していた。同僚が乗務する4t車輛の運転台の高さを確かめるために着座し、車輛から降りる際、不慣れな車輛であったために着座位置が高く、飛び降りる形となり、着地時に右の足首を痛めてしまった。	48	40301	50～ 99
7	9～ 10	市場で、トラックの荷台から下りるときに足を捻り、捻挫だと思い、仕事が終わったあとに病院に行ったところ、骨折していた。	32	40301	10～ 29
7	11～ 12	不燃物回収作業中、トラックの段（ステップ）に右膝を強打し、内出血し、膝に血が溜まり、歩行に支障が生じた。なお、本人は、持病で血液の流れを良くする薬を服用している。	67	80109	1～9
7	7～8	公道上で荷下ろしのため、貨物に掛かっているシートをめくる作業を行っているときに、シートのゴムに左足が引っ掛かり、荷台貨物上でバランスを崩した。そのままでは背面から地面へ転倒すると感じ、それを	35	40301	10～

		回避するため荷台上から飛び降り、両足で着地した。両足の痛みが治まらないため、病院を受診したところ、左足の踵が骨折していることが判明した。			29
7	14～15	顧客先資材置場で、マンホール蓋の納入作業中、トラックの荷台から飛び降りたときに、コンクリートの床と地面の間に段差があり、枯れ葉から堆積していて見えなくなっていたため、ちょうど段差の所に着地してしまい、足首を捻って負傷した。	37	11002	1～9
7	15～16	配達先において、荷降ろしするために荷台に上り、重量物（ビール、飲料水）の入ったカートラを移動中、カートラを支えきれなくなり、荷台より飛び下りたため、左足腓腹筋を負傷した。	59	40301	50～99
7	16～17	資材置場にて、場内土砂整備に使用した重機をユニック車に積込み、荷台から降りる際にバランスを崩し、地上約1.5mの高さから飛び降りて着地した時、左足踵を強打し受傷した。	56	50101	30～49
7	6～7	トラックスケールの上に乗る、側部アオリを閉じるため後部バンパーの上に左足を乗せ、アオリストッパーを閉めたあと、右足から下に降りたときに地面に段差があり、右足を捻挫した。	37	11101	50～99
7	11～12	荷主先にて積み込み作業中、上段を積む際に荷物のクッションにするためのダンボールを持って作業中、バランスを崩してトラックから飛び降りた。	35	40301	50～99
7	15～16	工場で加工木材の積込みを行っていたとき、荷台のサイド端に立って貨物の固定をしていたところ、貨物の一部がぐらつき、労働者の方へ向けて倒れて来そうだったので、荷台の上から地面に飛び下りた。着地した際に、両足を挫いて負傷した（左足骨折、右足軽打撲）。	50	40301	10～29
7	7～8	4tダンプに資材を積込んでいるときに資材が落下し、4tダンプから飛び降りたときに足を捻挫したと思った。痛みがあり病院に行ったところ、骨折と判明した。	67	30106	10～29
	10～	本社構内において、トラックの荷台で清掃作業をしていた際、後ろ向き			50～

7	11	で移動したときに、荷台の端に足が乗りバランスを崩したため、あわてて荷台から飛び降り、負傷した。	38	40301	99
9	10～11	当該人は、営業所の施設敷地内で、トラック荷扱（トラックの荷台（高さ約70cm）に昇降して検査用の米を採取する作業）中に、トラックの荷台から降りる着地時に左足を骨折した。	44	50101	1～9
9	18～19	郵便局に於いて、トラックから荷下ろしをする際、開いたテールゲートに上ろうとした時に誤って右膝を強打した。	37	40301	30～49
9	8～9	納品先で納品作業中、トラックのゲート部分（50cmほどの高さ）から降りる際、右足で着地し肉離れをしたものである。	48	40301	30～49
9	13～14	営業所構内駐車場に車両を駐車し、書類を受け取る為に、降車したところ（足元を確認しないで降車）こぶし位の石の上に着地してしまい、足首を痛めてしまった。痛みが落ち着いたので、書類を受け取り長距離運行を開始、翌々日に長距離運行を終えて帰営。足首の痛みが強くなってきたので、帰宅後整骨院を受診したところ、レントゲンを撮った方がいいと言われ、翌日に整形外科を受診、レントゲンを撮ったところ。	54	40301	30～49
9	15～16	自社資材置き場にて片付け作業中トラック荷台から荷物を取ろうとした時に、荷台の角で胸を強打してしまった。痛みはあったが病院に行かず様子を見ていたが痛みが治まらないため受診し、肋骨にヒビが入っていると診断された。	43	30209	1～9
9	14～15	工務店置場で片付け作業をしていた、トラックの荷台を片付けていて降りる時に勢いよく降りたら右足を挫いた。その日は何ともなかったが2日後、痛くなってきたので病院へ行ったら骨折していた。	19	10402	—
9	16～17	トラックの荷台にて奥にある荷物を取ろうと冷蔵庫の上につ伏せになる様に乗り手を伸ばした際、かけてあった足がすべり冷蔵庫の角にあばらを強打したもの。	33	40301	10～29
9	10～11	駐車場復旧工事で使用する機械を、作業場にて機械のエンジンをかけようと紐を引き上げた先に、トラックの荷台があり右肘をぶつけて負傷す	19	30202	1～9

		る。			
9	8～9	仮設足場材の積込作業の際、トラック荷台より地面へとおりた際に足を捻った。痛みがあったが、当日の作業に出発、午後の作業中に痛みが強くなったので就業後に病院を受診、靱帯損傷と診断された。	20	30199	10～29
9	14～15	植物性廃棄物をコンテナ車の荷台（コンテナ）に投入作業後荷台から下りる際、中段足掛け場より下に足掛け場がなかったため、高さ約1.5mから後ろ向きで飛び降りた。その際着地がうまくいかず、左足の踵を強打ち、転倒した、痛みがとれなかったため、業務終了後、病院で受診したところ、左足踵打撲との診断を受けた。	53	10109	1～9
9	14～15	受傷者は工場の駐車場において洗車中に生コン車のキャビンの後部を洗う時、足を踏み外し補助シュートの角で左脇腹を打った、すぐに病院を受診、肋骨骨折の診断を受けた。	54	40309	10～29
10	16～17	農家での米の積み込み作業終了後にトラックの荷台より降りた時、地面に木材が有るのに気づかず、その木材に着地してしまい右足首付近を負傷した事故である。	41	60101	1～9
10	12～13	墓基礎工事の際に、スコップで掘った残土を一輪車に載せ、2tダンプに積んでいる作業中、2tダンプの荷台から（幅60cm、長さ2m、スロープ約20度）渡って降りている際に、足の指が詰まった感じがしたので、（高さ約1m）から地面（アスファルト）に飛び降り、着地した時に、左足に全体重がかかり、左足、第1指、第2指、第3指、第4指を受傷した。	34	30199	1～9
10	8～9	商品自動車(2t)を搬入し、同社敷地内で、ブラシでシャーシを手洗いしていたところ、滑ってバランスを崩し、シャーシの左後部に体がぶつかり、左脇バラをぶつけたものである。	70	40302	1～9
10	10～11	店舗敷地内において、トラックを当社従業員が運転し後進していた際、右側にあったリフトを避け、左側に移動したところ、左側にあった電柱に車体左後方が追突した。その際、助手席に同乗していた従業員が負傷した。	54	40301	10～29

10	10～ 11	営業所で荷台に上がり片づけを終え、トラックを下りる際、自分の荷物を地面に落とし、その後運転席の方、ステップの2段目から後ろ向きに飛び下りた際、自分が先に落とした荷物（個人所有）の上に着地したため、バランスを崩した時に膝の上に痛みがはしり、そのまま尻もちをついた。	52	40301	10～ 29
10	17～ 18	会社の置き場で道具の整備や、トラックの荷台の清掃をしていた。トラックの掃除が終わり、荷台から飛び降りた際に右足かかとを強打し骨折したものである。その日の作業を終え、帰宅。	51	30309	10～ 29
10	11～ 12	トラックから商品を降す為ゲートを開いて荷台に登る時に右膝をゲート下の部分にぶつけてしまった。	27	40301	100 ～ 299
10	9～ 10	取引先にて、荷台から段ボールを下ろす作業を終了後、荷台から降りて着地をする際に、右足を捻って負傷した。	40	150109	1～9
10	8～9	搬入ヤードで、搬入車両（コンテナ車）荷台の上でOAフロア材を開梱している時、他の作業員からハンマーの置き場所を聞かれ教えようとして荷台（1300mm）から飛び降りたが、着地の際に右足を強打した。それにより、右脛骨腓骨を骨折してしまった。	36	30201	1～9
10	19～ 20	幹線車両の左側ウイングを開けアオリを下ろして長尺品の積込作業をしていた際、走行中にウイングが長尺品によって開かないようコンパネを前アオリに立て掛けようと、荷台の後方に平積みしてあった養生材を取りに向かった。トラックボードなど15～16枚の束の中からコンパネを横にずらして取ろうとしたところ、勢い余ってバランスを崩し、荷台より飛び降りる格好で右足より転落した。	45	170101	100 ～ 299
10	8～9	朝の到着荷物積み込み時、クール専用車冷凍荷台へ入り荷物を整理し、荷台より後ろ向きで降りる際、扉の蝶番にジャンパーが引っかかり、一瞬宙に浮いた状態になり、その後、ジャンパーが破れ地面に右足が着いた時に右足の甲を骨折したもの。	47	40301	50～ 99
	11～				30～

10	12	会社駐車場において座席から降りる際、右足首を捻り、剥離骨折した。	54	40301	49
10	19～ 20	配送先の敷地内にて、大型トラックの荷台から積荷降ろしの作業中、荷物を降ろすためトラックの荷台（高さ約1.5m）から地面に飛び降りた際に右足踵を負傷した。	42	40301	50～ 99
10	20～ 21	会社倉庫より看板等の荷物の積込作業のため、トラックの荷台より降りた際に左足を捻った。	47	30199	10～ 29
10	13～ 14	矢板を取ろうと車の荷台に上がり、矢板を持って降りる際、荷台から飛び降りて着地した時に右足をくじき骨折した。	55	170201	30～ 49
10	11～ 12	10tダンプ車で構内横荷作り業を行っていた。同工程を12～13回運行の荷卸し後荷台ベッセルを下げ忘れ、上げたままで走行し、アンローダー（移動式クレーン停止中）に接触させた。その勢いで運転席が上部に上り、アンローダーに衝突した。この事故で運転手は緊急搬送された。	62	40301	1～9
10	10～ 11	2tトラックの荷台に乗って荷物を整理した後、トラック荷台（1m）の左横扉から降りる際にけがをした。荷台から降りる際、荷台横の着地点はコンクリートの段差になっており、段差に気付かず着地に失敗して、コンクリートの角に左足（付根と大腿）を強打した。	40	40301	100 ～ 299
10	16～ 17	荷物を積み込み、車庫に帰庫し、荷物の上にあがり、増締を行った。荷台から降りようとした際、足が滑り、胸部が荷物に当たって、肋骨を骨折した。	65	40301	50～ 99
10	13～ 14	碎石場から建設現場へ碎石を配送中、碎石場の事務所へ伝票をもらおうと安全な場所へダンプを止めて運転席より降りようとして、左足を地面に着けた時、拳大の石があり、踏んで捻った。	52	40301	1～9
10	16～ 17	荷主様の所で積込前に荷台の片付けにあがっていて、車両後方から降りようとした時にバランスを崩し、状態が不安定な状態のまま、左足から着地した。	41	40301	30～ 49
		配送店駐車場にて、冷凍品をカートラに乗せようと庫内で準備していたところ、台風の強風でカートラが後方に動きだし、ドライブスルーに進			

10	9～ 10	入してきた来客車に当たりそうになったため、庫内から飛び降り右手で止めた。しかし、庫内から飛び降りた際、左足の着地が悪かったのか痛みがあり、左足甲（第3,4中足骨）骨折と診断を受ける。	39	40301	30～ 49
10	19～ 20	トラックの運転席から飛び降りた際、足を捻り負傷したもの。	49	40301	100 ～ 299
10	14～ 15	集荷先で材木を荷台に積み込み、ラッシングベルトで積み荷を固定する際、ラッシングベルトの両端を荷台の床フックに掛けたが、片方が外れていた事に気付き、掛け直そうと体勢を変えた時にバランスを崩して地面へ転落し、左足の踵を強打し、骨折した。	58	40301	30～ 49
10	15～ 16	工場内で集荷中、製品が乗ってるシートパレットをショルダーで引き込み緩衝材とコンパネを入れて積み込む作業を繰り返して最後の製品を入れる時、3枚重ねたコンパネが本人の方へ倒れてきたので後ろ向きで荷台から飛び降りた際右足踵を負傷したもの。	51	40301	100 ～ 299
10	14～ 15	倉庫（農業作業小屋）建設現場において、軽トラックの荷台にハシゴ等の材料を載せ、ロープで固定する際、ロープのかかり具合を確認せず全体重を乗せ頑張ったので、ロープが外れ後ろに転倒し、ミニバックホーのゴム走行用ベルトの角で背中を打った。	46	30209	10～ 29
10	7～8	当該日、荷卸しを行った。まず、パレットに積んだ荷物（4パレット・400袋）をリフトで卸し、直積みした100袋をパレットに積み替える作業を行った。半分ほど積み替えたところで、パレットに乗せようと振り向いた時に、後ろの荷が崩れ押し出される様にトラックから転落し、その際トラックの煽りの角に右足下腿が当たり負傷した。	57	40301	10～ 29
11	14～ 15	3tダンプ上での作業完了後、ダンプの荷台から降りようとした際、着地が不安定になり左足首を負傷した。	48	30301	10～ 29
11	13～ 14	分割搬送用車両を所定の位置に停車させ、荷台ドアを開け次の作業に向かうため振り返ったところ、ドア開閉用ダンパー不良によりドアが下が	37	40103	1000 ～

		り、頭部のヘルメットを強打し、受傷した。			9999
11	8～9	生コン納入後、現場から工場に戻り、ミキサー車を洗車するため、ミキサー車のステップを上った時、足を滑らし飛び降りたが、踵を強く打って負傷した。	48	10901	10～29
11	9～10	給食室内において、ゆでた野菜を杓ですくい上げる作業をしていたところ、回転釜の中で波打っていた熱湯がこぼれてしまい、右足の甲にかかって受傷した。	38	40301	30～49
11	17～18	車庫にて、雨の予報があったので積荷のシートの張り具合の確認に行き、4tトラックの上に登りシートを張り直していたところ、足を滑らせ転落し腰を打った。	42	40301	100～299
11	13～14	駐車場内にて、トラック（約1.5t車）の荷台より積荷を降ろし終えた後、トラックの荷台（高さ約1.5m）より降りる際、飛び降りる形になってしまい地面に両足で着地したが、左足に想像以上の衝撃があり左足かかとを負傷したものである。	66	170209	50～99
11	11～12	工場でトラックの荷台約1メートルの高さで、材料を荷下ろし中に踏み出した右足が荷台から外れ、荷を持ったまま右足から着地し、右足首を負傷した。	48	11209	10～29
11	17～18	お客様構内において荷物を集荷中、自車両の荷台から前向きに飛び降り着地する際に右足首を捻り負傷したものである。	43	40301	50～99
11	17～18	会社の駐車場でトラックから荷物を降ろす作業をしている時、トラックのリフトへ飛び乗った際に左手をつき、体重がかかりすぎた為、左手首を損傷した。後日手術のため二日間入院した。	35	80109	1～9
11	14～15	コンテナ積卸場所で、トラックに積んであるコンテナ内部の清掃を終え、荷台より降りようとコンテナに?まり右足を荷台、左足をサイドバンパー（高さ80cm）にのせた状態から、先に右足から地上に降り着地し続いて左足を着地しようとした時、踵から着地してしまい、左足踵を負傷した。	45	40301	30～49

11	14～15	コンテナ受入場にて、コンテナに入っていた油を受入後、コンテナ内部の清掃をしていた。コンテナ底面は地上約1.5mある為、通常は踏み台を使用し昇降しているが、フォークリフトの動線と踏み台が重なっていたため、他の作業者が一時的に踏み台をコンテナ横から移動した。その間にコンテナ荷台から降りてしまい、その衝撃で右足首をひねった。	38	10109	100～299
11	15～16	積み荷のチェックを終え、トラックの荷台（地上約1.4m）から飛び降りて着地した時、左膝に激痛が走ったものである。	33	40301	1～9
11	12～13	展望台パーキングにてトイレ休憩のため下車しようとしたところ、駐車場内のキャッツアイ（反射台）にて、右足を引っ掛けて、慌てて着地しようとして右足首を捻って地面に着地したために骨折した。	44	40301	30～49
11	11～12	事業所駐車場で大型ローリーから降りる時、ステップから足を滑らし左肋骨を強打し激痛が走った。	49	40301	30～49
11	8～9	会社でダンプトラックの荷物を積み下ろし時に、バランスを崩して転落しそうになったので、ダンプトラックから飛び下りた時に着地時の体勢が悪かったので、足を痛めた。	42	30199	10～29
11	13～14	芝刈り現場にて交通誘導に従事していた。昼食後、午後からの作業準備のため、資機材を取ろうと作業車両荷台に上がろうとした際、足を滑らせ左脇腹をトラックの荷台の一部分のあたり手すりにて強打した。当日は打撲程度と思い通院しなかったが、後日救急搬送され、骨折との診断を受けた。	42	170201	100～299
11	6～7	会社敷地内で荷降ろしの準備中、ウイング車のウイングを上げボデーに昇ろうとした時足が滑り、左横腹をボデーの横側に打ちつけた。	61	40301	30～49
11	9～10	お客様宅で荷卸しをする際、配達時間が少し遅れて焦りがあった為に、いつもより右寄りにトラックを停車した。その為、壁とドアの間が狭くなり、完全にドアが開かない状態で降りようとして着地の際にバランスを崩し、左足を捻った。病院へ行った結果、左第5中足骨骨折、左足関節捻挫と診断された。	48	80209	50～99

11	16～ 17	工場内において、10tトラックに製品（梁、柱）を積み込みを終えて、トラックの荷台から降りようとした時、昇降用のタラップを使用せず積荷の上（高さ約1,600mm）から飛び降りた時に、右足の踵を骨折した。	53	11209	50～ 99
12	12～13	温泉湯用タンクローリーにて温泉湯を施設のタンクに補充したあと、タンクローリーのタンク上部のふたを閉めるためタンク上部に昇った。降りる際に、梯子の一番目をつかんだ右手が滑って、左手で支えた際に右肩を車体部に強打し負傷した。	67	130201	10～ 29
12	10～11	倉庫内で、出庫作業をしていた際に棚の上の商品を脚立に上り取ろうとしたところ、バランスを崩し商品を抱えたまま脚立から尻もちをつく状態で落ち、腰を痛めた為、病院へ行ったところ第1腰椎圧迫骨折との診断を受けた。	45	40301	1～9
12	14～15	会社内の洗車場で、洗車中、荷台の横から降りた時、足首をひねったようになり、右膝に激痛が走り一瞬動けなかったが、あとは動けるようになったのでそのまま続けたが、翌朝、痛かったので病院に行った。	60	40301	30～ 49
12	10～11	社内構内において、ミキサー車から降りる際、シートベルトを外して、ドアを開け飛び降りた際に、左手小指がシートベルトに引っかかり、負傷した事故である。（後日の受診にて骨折が判明した。）	52	10909	10～ 29
12	23～24	イベント機械搬出作業中、積込終了後、トラックの荷台から地面に飛び降り着地した際、右足ふくらはぎに鈍痛があった。営業所へ戻り、降車すると、右足は地面に着けなくなり、歩行困難になった。	40	40301	30～ 49
12	9～10	トラックの荷台で冷凍食品の積込中に足を滑らせ、トラックのサイドドアに右脇腹をぶつけて肋骨にひびが入った。	50	40301	30～ 49
12	7～8	車庫にて、積荷の点検のためウイングアオリを開閉していた際、アオリをロックするキャッチ部分を勢いよく手の平で押す様に閉じたとき、左手の平を損傷した。	64	40301	10～ 29
12	6～7	4tトラックで生鮮食品を各店舗に配送する際、店で荷降し中にトラック後部にかけた足を滑らせ、パワーゲートとの間に左足の甲を挟まれて歩	61	40301	30～ 49

		行不能となった。			
12	13~14	販売所の駐車場で、古紙回収作業後にトラックの荷台にシートを掛けている際、アオリの上（高さ約2m弱）から傾斜がある所に飛び降りて着地をしたとき、左足踵を強く打ち負傷した。	38	10602	10～ 29
12	7~8	借り上げ場所にて、車を積み込むために10tトラックの荷台に上がったところ、荷台の表面が少し湿っていたのか、履いていた安全靴が滑って転倒しそうになったため、そのまま荷台上で転倒すれば荷台の縁（荷台のアオリは下へ下ろしていた）で脇腹や背中を打つか、もしくは荷台から転落して地面へ落下するかもしれないと思い、転倒する前に自らジャンプして荷台（高さ約1m）から地面（コンクリート）へ着地したところ、両足の踵を負傷した。	53	11009	50～ 99
12	16~17	会社の作業場で、3tトラックの荷台に上って廃棄物を降ろしたあと、下に飛び降りたときに右足首を挫いて負傷した。	51	150109	1～9
12	15~16	終業後、会社内の洗車場にて大型トラックを洗車中、洗車台のステップを使わず飛び降り、転倒して負傷した。	54	40301	100 ～ 299
12	15~16	現場到着後、トラックのステップを使い降りていた際、地面に右足をついたと思い、左足を離したところ転倒した。その際、地面に着いていた右足の下が段差であり、全体重が右足にかかり捻って、耐えきれずに負傷した。	46	40301	50～ 99
12	16~17	年末の大掃除で、構内製品工場・第4工場周辺をミキサー車で水を流したあと、車両から降りるときに右足を骨折した。	53	10901	50～ 99

出典： https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html